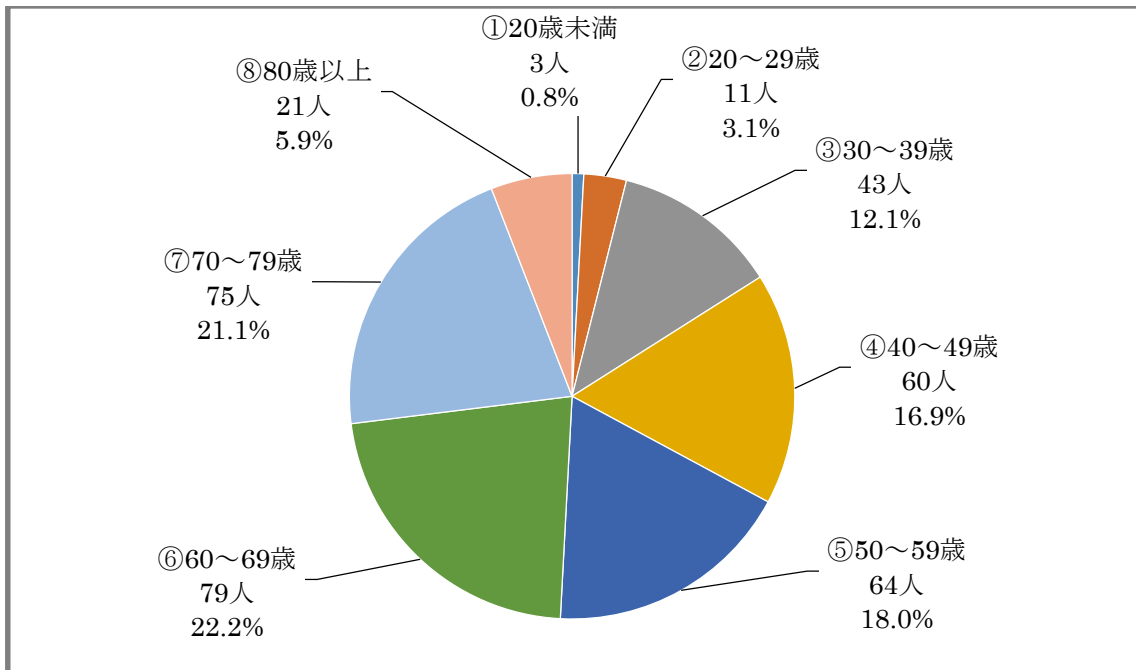


# あなたの声をつなげ隊 「 防 災 」 に関する意見聴取（28 年 8 月）結果

## 1 アンケート回答者属性

◎ 意見聴取人数 356 人（男 50 人・女 306 人）

◎ 年代

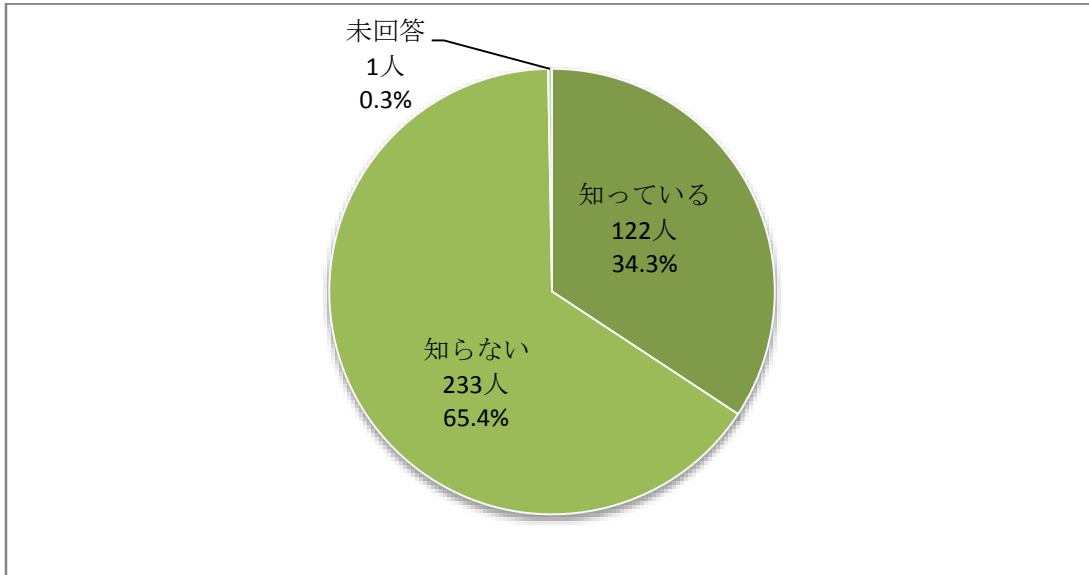


◎ 意見聴取場所  
区内各スーパーマーケット店舗前

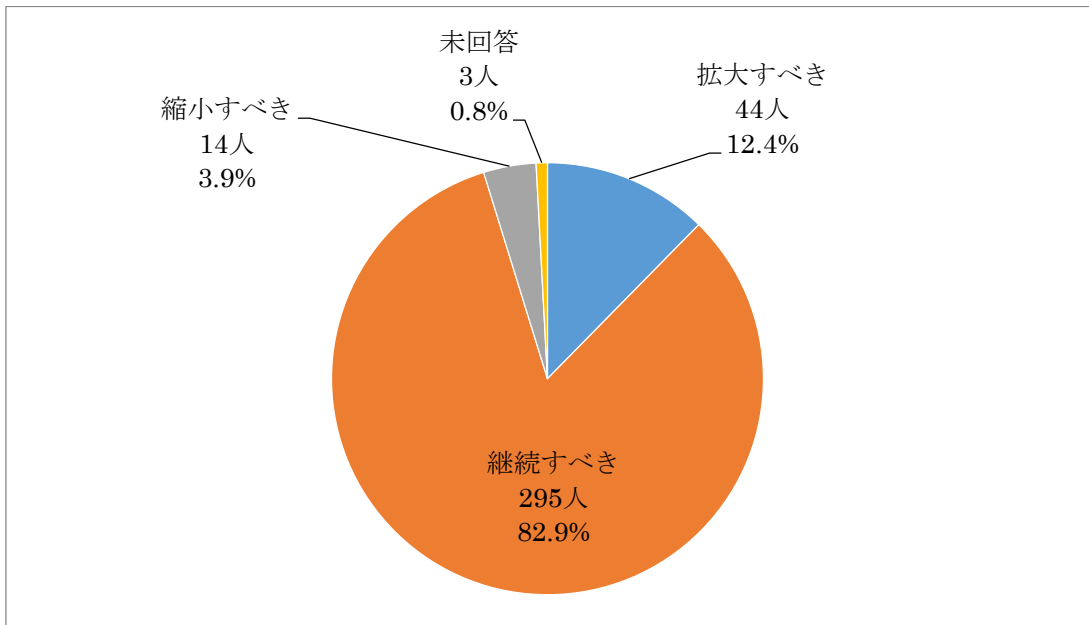
## 2 天王寺区の「防災」の取組について

### ① 出張型防災セミナー（出前講座等）について

#### 《事業の認知度》



#### 《今後の方向性について》

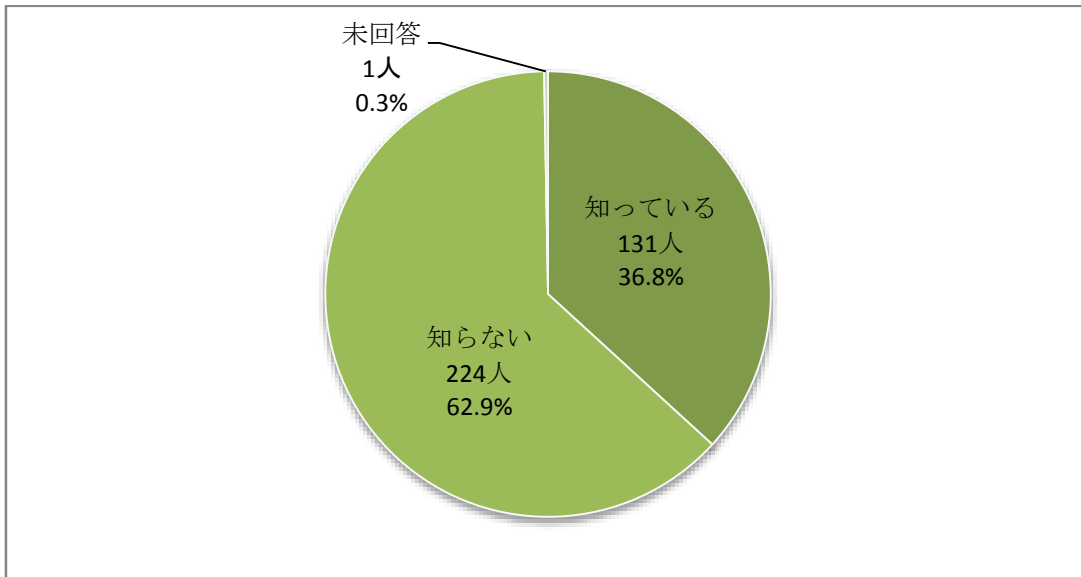


#### 【主な理由】

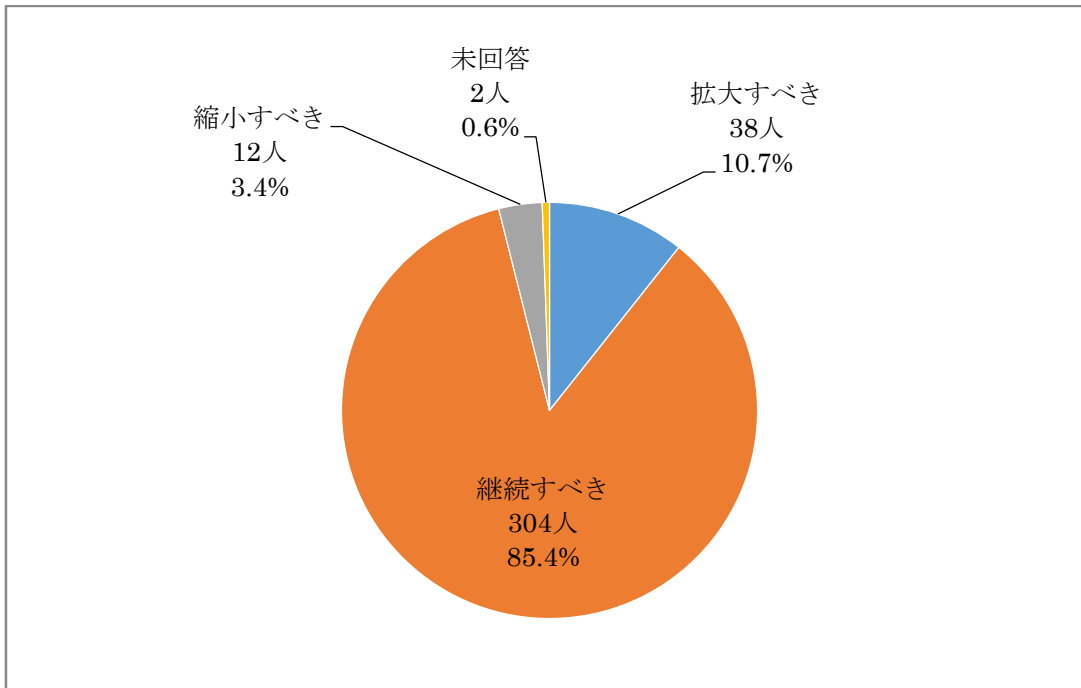
- ・ 拡大すべき…全区民対象に防災セミナーを実施すべき。
- ・ 継続すべき…災害はいつ起こるかわからないので必要な事業だと思う。
- ・ 縮小すべき…災害、防災については、各個人が備え学ぶべきものなので、区役所が事業を行う必要はない。

## ② 地域防災計画の作成について

### 《事業の認知度》



### 《今後の方向性について》

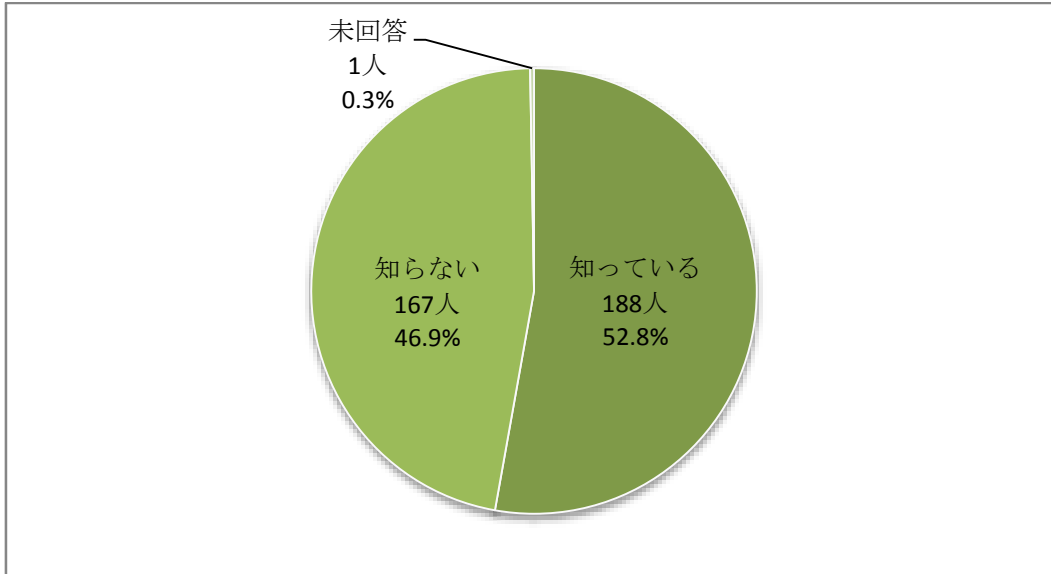


#### 【主な理由】

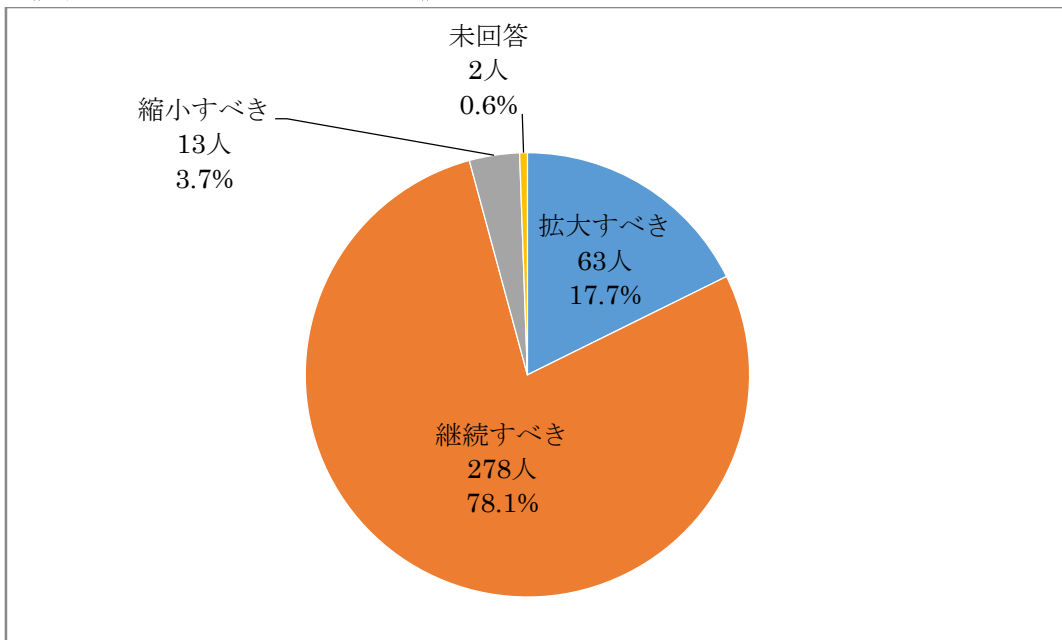
- ・ 拡大すべき…災害時に住民が混乱しないようにあらかじめ防災計画を作成することはすごく重要だから。
- ・ 継続すべき…災害はいつ起こるかわからないので必要な事業だと思う。
- ・ 縮小すべき…一度計画ができれば必要ないと思うから。

### ③ 災害時避難所整備事業について

#### 《事業の認知度》



#### 《今後の方向性について》



#### 【主な理由】

- ・ 拡大すべき…物資の不足がないよう十分な量を確保してほしい。
- ・ 継続すべき…震災が増えているのでこのまま継続してほしい。
- ・ 縮小すべき…備蓄とかは普段から自分で準備すべきである。

## 《自由意見》

### 出張型防災セミナー（出前講座等）に関するご意見 10件

- ・出張型防災セミナーについて、周知がされていない。開催するのを知っていれば参加する。（女性・60代）
- ・出張型防災セミナーについて、申込みがあってから開催するのではなく、区民全体対象に講座をしていくべきと思う。（女性・70代）
- ・防災の取組の周知は常に必要だ（男性・50代）
- ・幼稚園、小学校、中学校に出向いて防災セミナーを開催してもいいのではないか。（女性・30代）
- ・学校、幼稚園、保育園単位で保護者に防災セミナーをすればよいと思う（女性・40代）
- ・出張型防災セミナーについて、知ってはいるが地域以外でどのように参加をしてよいのか分からないから一人でも参加できるようにしてほしい。
- ・出張型防災セミナーについて、少人数で受講したい方もいると思うので、区役所で受講できるようにした方がよいのでは？（女性・10代）
- ・出張型防災セミナーについて、一人でどうしてよいか分からないから教えてほしい。区役所で講座を開催して個人でも参加できるようにしてもらえたら。（女性・30代）
- ・マンションに居住しているので、管理人さんから多少のことは聞いているが、実際に講座を受講して知識を増やしたい（女性・50代）
- ・学校と連携して保護者を巻き込んだ防災セミナーを実施したらどうか（女性・30代）

### 災害時避難所整備事業に関するご意見 10件

- ・避難所について、聖和地域では聖和小学校だが、天王寺中学校が近いのでそちらに行こうと思っている。避難場所の変更を兄弟、他などに伝えていたら避難場所の変更は可能か？（女性・60代）
- ・災害時に備えて、住宅や高層マンションにも災害用物資をおいてもらいたい。（女性・70代）
- ・天王寺区の人口の2倍くらいの備蓄品を用意していたら困らないのでは。（女性・60代）
- ・すぐ開けて閉じれる軍用ベッドの備えがあれば便利だと思う（男性・50代）
- ・避難所の備蓄物資について、たくさんストックしておいて、期限が近くなったものは安く譲ってほしい。（男性・70代）
- ・避難所の備蓄物資について、消費期限が切れたものが単に廃棄されてムダにならないよう、出前講座等で実際に調理したり配布したりして活用してほしい（男性・70代）
- ・備蓄品を消費期限直前に希望者に配るなど、防災意識高揚のきっかけになるような事を行ってほしい。（女性・60代）
- ・備蓄物資はどのような物資を配備しているのか周知してほしい。それを参考にない物資を揃えたい（女性・50代）
- ・避難所を増やせるならもっと増やしてほしい（女性・40代）
- ・備蓄品を消費期限直前に希望者に配るなど、防災意識高揚のきっかけになるような事を行ってほしい。（女性・40代）

### 防災事業に関して周知を求めるご意見 9件

- ・防災事業全般について、区役所がこういうことをやっていることをもっと多くの人を知るべきであり、周知徹底が大事だと思う（男性・60代）
- ・災害に備える大切さをもっと若い世代に教育（周知）してほしい（女性・70代）
- ・防災の取組は全く知らなかったなので、周知をしてほしい。（女性・70代）
- ・区と町会の結びつきを強くして周知を徹底しておくことがいざという時に役に立つと思う。（女性・40代）
- ・地域防災計画の作成について周知がされていない（女性・60代）
- ・災害が起きたときにどこに避難すればよいかや、どこにどれくらいの備蓄物資があるのかといったことをもっと積極的に広報してほしい（男性・60代）
- ・もっと住民に事業の周知をするようにしてほしい（女性・40代）
- ・津波の被害は天王寺区は大丈夫なのか？大丈夫ということを知らない人が多いと思う。（女性・30代）
- ・イベントや特に区民に周知したいことがある場合は全ての家庭にチラシ等をポスティングしたらいいと思う。（女性・80歳以上）

### その他のご意見 15件

- ・子ども防災教室の実施並びに子ども防災リーダーの養成。大人だけでなく普段から子ども達にも防災意識を持たせ、彼らなりに初歩的なものでもいいので災害対応能力を養ってほしいから。（女性・50代）
- ・防災の取組は必要だと思うが、経費をあまりかけすぎないようにすべき。（女性・40代）
- ・天王寺区内全地域での関係機関を含めた防災訓練を実施してほしい。（女性・60代）
- ・防災グッズを準備している家庭は少ないと思うので、区役所が各家庭に防災グッズを支給することも必要ではないかと思う。（女性・60代）
- ・区役所の取組も重要だが、まず地域での助け合いができるように地域の人たちが中心に自助、共助の取組を進めるべきだ（女性・70代）
- ・大阪赤十字病院の「災育」イベントに毎年参加している。素晴らしい事業だと思うので、これからも取組んでほしい（男性・70代）
- ・地震が最近多いので区役所が防災の取組を実施することはいい事だと思うので、このまま継続してもらいたい。（女性・30代）
- ・古い自宅の耐震性が心配なので、相談できる場所があれば助かる（女性・50代）
- ・区内の放置ごみが災害時に避難の妨げになると思うので、対策をお願いします。（女性・60代）
- ・昨年まで奈良県下の市町村に在住していたが、前の役所の防災対策事業よりもよくやっていると思う。（女性・60代）
- ・「防災」意識の高揚のために費用対効果の低い媒体や取り組みを見直す必要がある。ICTの活用などにより、より効果的な周知を行うことで、来るべき災害に備える必要があると思います。（女性・60代）
- ・防災に関しては、全体的によくやっていると思います。（女性・60代）
- ・防災には、しっかり予算をかけるべきだ。（男性・40代）

- ・避難する場合の、障がい者等自分で準備できない弱者のフォローが必要であると思う。  
（女性・30代）
- ・住宅に住んでいる人は高齢化してきている。ほとんどの人が部屋から出る機会が少ないので、災害時についての知識は少ないと思われる。この人たちの対策を考えてほしい。（女性・70代）